

ヒブワクチン（Hib）予防接種に関する説明書

<ヒブについて>

インフルエンザ菌、特にb型は、中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎などの表在性感染症の他、髄膜炎、敗血症、肺炎などの重篤な深部（全身）感染症（侵襲性感染症とも言います。）を起こす、乳幼児にとって問題となる病原細菌です。Hibによる髄膜炎は平成22（2010）年以前は、5歳未満人口10万対7.1～8.3とされ、年間約400人が発症し、約11%が予後不良と推定されていました※。また、生後4か月～1歳までの乳児が過半数を占めていました。（※厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会の資料による。）現在は、Hibワクチンが普及し、侵襲性Hib感染症はほとんどみられなくなりました。

1. ヒブワクチンについて

ヒブワクチンはb型インフルエンザ菌による感染症、特に侵襲性の感染症（髄膜炎・敗血症・肺炎・骨髄炎など）を予防するワクチンです。

ヒブワクチンはすでに世界100以上の国で接種されています。

2. ワクチン接種スケジュール

◎ヒブワクチンは生後2か月～5歳未満までの乳幼児に接種しますが、通常は発症のピークを考え、2か月以上7か月未満で接種を開始します。

対象者 ※接種開始時期	接種回数	標準的な接種間隔	注意点
2か月～7か月未満	初回接種 3回	生後1歳までに27～56日の間隔で接種	*2・3回目の接種が1歳を超える場合、その接種は行わない（追加接種は可能）…①
	追加接種 1回	初回接種終了後、7～13月の間隔で接種	*①の場合、初回接種に係る最後の接種から27日以上の間隔で接種する
7か月～1歳未満	初回接種 2回	生後1歳までに27～56日の間隔で接種	*2回目の接種が1歳を超える場合、その接種は行わない（追加接種は可能）…②
	追加接種 1回	初回接種終了後、7～13月の間隔で接種	*②の場合、初回1回目終了後、27日以上の間隔で接種する
1～5歳未満	1回		

※初回の接種間隔は27日以上ですが、医師が必要と判断した場合は20日の間隔にて接種が可能です。また、医師の判断にて他のワクチンとの同時接種も可能です。

3. 副反応について

主な副反応は、接種部位の赤み・腫れ・しこり・痛み、発熱、不機嫌、食欲不振、下痢などです。副反応のほとんどは2日後までに現れ、3日以内に軽快しています。また、非常にまれにショックやアナフィラキシー様反応、けいれん等の重篤な副反応があります。このような症状が認められた場合はすぐに医療機関に受診してください。※ワクチンは製造の初期段階でウシの成分が使用されていますが、その後精製工程を経て製品化されています。理論上のリスクは否定できませんが、ワクチン接種によるTSE（伝達性海綿状脳症）の報告もなく、かかる危険性はほとんどないものと考えられます。

※健康被害救済制度について

定期の予防接種によって引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障が出るような障害を残すなどの健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく給付を受けることができます。

ただし、その健康被害が予防接種によって引き起こされたものか、別の要因によるものかの因果関係を専門家からなる国の審査会にて審議し、予防接種によるものと認定された場合に給付を受けることができます。

4. 予防接種の注意事項 ※予防接種は体調の良いときに受けることが原則です。

<予防接種を受けることができない方>

- ①明らかに発熱している方（通常 37.5℃以上の場合）
- ②重い急性疾患にかかっている方
- ③このワクチンの成分や破傷風トキソイドにてアナフィラキシーを起こした方
- ④かかりつけ医に接種を受けない方がよいと言われた方

<接種前の一般的注意事項>

- ①予防接種の効果や副反応、健康被害救済制度について理解した上で接種をお受けください。わからないことがある場合は接種を受ける前にご相談ください。
- ②他のワクチンを接種した場合、その後の接種間隔を各予防接種説明書で確認してください。
- ③当日はお子さんの健康状態をよく観察し普段とかわりないことをご確認ください。体調が悪くと思ったら、かかりつけ医に相談の上、判断するようにしましょう。
- ④予診票は接種をする医師への大切な情報ですので、責任を持って記入してください。
- ⑤母子健康手帳を必ずお持ちください。

<接種後の一般的注意事項>

- ①接種後 30 分は急な副反応がみられることがありますので、接種会場でお子さんの様子をみてください。
- ②入浴は差し支えありませんが、接種部位はこすらないようにしましょう。
- ③接種当日は、はげしい運動は避けてください。

◎接種の予約については、かかりつけ医にご相談ください。

令和7年度版
茂原市長生郡医師会
長柄町福祉課